

■「奈良中心市街地公共交通活性化協議会」について

(協議会趣旨)

奈良中心市街地は、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめとする重要な史跡・文化財が数多く点在する地域である。そのため年間約1700万人（令和元年）の観光客が訪れており、観光交通の増加から交通渋滞や環境悪化などの問題が深刻化していることから、環境負荷の小さい交通体系の構築が求められている。

これらの課題に対応するため、奈良中心市街地内での移動について、地域住民及び公共交通事業者等の関係者が一体となり、総合的に検討しながら取り組むことにより、快適な公共交通環境を整え、公共交通を中心とした交通システムを構築し、地域の快適性向上と活性化を図るとともに観光客の満足度を向上、世界遺産など奈良の文化財や自然環境の保護を目指すものである。

○協議会メンバー

- 会長：奈良市長
- 副会長：京都大学大学院工学研究科藤井聡教授
- 委員：国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局長
- 委員：国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所長
- 委員：奈良市自治連合会代表
- 委員：公益社団法人奈良市観光協会会長
- 委員：西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部阪奈支社地域共生室長
- 委員：近畿日本鉄道株式会社総合企画本部企画推進部長
- 委員：公益社団法人奈良県バス協会専務理事
- 委員：奈良交通株式会社乗合事業部長
- 委員：奈良県タクシー協会専務理事
- 委員：奈良県タクシー協会奈良市部会代表
- 委員：奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長
- 委員：奈良県奈良警察署長
- 委員：奈良県警察本部交通部交通規制課長
- 委員：奈良県奈良土木事務所長
- 委員：奈良県県土マネジメント部次長
- 委員：奈良県県土マネジメント部地域デザイン推進局次長
- 委員：奈良市都市整備部長